



弊社が取り扱っています2012年西北内モンゴル産白雪姫種パンプキンシードは、産地にて収穫前に豪雨に見舞われ、水害が発生したものの、例年通り9月に収穫がスタートし、11月末には終了しています。2012年産の予想収穫量は、殻付ベースで約1万トンと、昨年に比べますと約35%の減産となる見込みです。

なお、西北産全体の収穫量は、約1万8,000トンの見込みであり、昨年比で30%程度の減産予想となっています。減産の主な理由としては、昨年まで現地相場が値下がり傾向であったためにより利益率が高い農作物に転作を行なった事や、前述の通り、産地での豪雨の影響により多くのパンプキンが収穫前に腐敗したためといわれています。このため、現地相場は2013年1月現在、昨年比で20%程度値上がりしています。

また、中国で最も収穫量が多い東北産パンプキンシードの予想収穫量は殻付ベースで4万トン程度と、前年に比べ、約60%減産となる見込みです。このため、価格に関しても40%ほど値上がりしています。減産の理由としましては、西北産同様に農家による転作や天候不順の影響によるものといわれています。

なお、もう一つの主要産地である雲南省産パンプキンシードの収穫量に関しては前年並みの1,300トン前後となる見込みですが、東北産及び西北産共に大幅な減産予想となっているため、価格に関しても他の産地同様に昨年比で約20%値上がりしています。雲南省産の収穫量は相対的に少なく、オファー数量は引き続き限定的となっているため、安定供給が見込めない状況です。

中国パンプキンシードの産地と作柄

産地	地域	品種	2012年収穫予想
東北産	黒龍江省、吉林省他	光板種、皮無品種他	40,000トン(前年比60%減)
西北産	内モンゴル自治区、甘肅省他	白雪姫種(弊社取扱い)他	18,000トン(前年比30%減)
西南産	雲南省	光板種他	1,300トン(前年並み)

## 中国現地一次加工工場写真(弊社取扱い内モンゴル自治区のパッカー)



脱殻機



カラーソーター



目視選別



包装機

